

2019年12月31日、2020年1月1日、2日 南アルプス北岳

メンバー；L谷内、倉澤、若奈、野中

北アルプスでの越年を考えていたのですが冬型が続き荒れそうとの判断のもと南アルプス北岳に変更とし好天周期に恵まれ山頂を踏んでくることができました。

12/31 晴れ

AM5時茅野発 - 6:22 夜叉神駐車場。県警へ届け出提出し入山状況を伺った後6:45発。前日に降った雪が林道を覆っている。8時鷲ノ住山入口 - 9:05 吊橋 - 9:55 あるき沢橋入口。下山してきた二人連れに上部の状況を教えてもらうが、前日は小屋周辺で20センチくらいの降雪あったよう。12:30 池山小屋 - 14:33 城峰尾根末端2320m付近にテンバ設営。本日入山数パーティー先行しているようでトレースつけられており助かった。携帯は充分良好でGPVで明日の好天を確認す。

1/1 快晴。冬型気圧配置のため夜間風強くいつまで続くのか心配であったが起床時には治まっており一安心。

AM2:30起床 - 4:10発 - 暗い中ではあるがトレースのおかげで順調に歩を進める。城峰から先の樹林内に5張りぐらいテントあり。森林限界手前あたりで本日のトップグループに合流し交代しながらちょいラッセルを楽しみ6:30ポーコン沢ノ頭着。バットレスが雄大である。この先で富士山の左手から上がる初日の出を迎え今年一年の祈りを捧ぐ。7:30八本歯ノ頭。古ぼけたフィックスのつけられた下降支点のある場所はロープを出し懸垂で下る。主稜線に出るとようやく風少し出始め西面のクラスト気味の雪面から尾根上を雪尻に気をつけて進み9:30山頂着。360度の大パノラマを楽しんだ後、往路を下山。長丁場の下りを耐えて13時テンバ帰着。ゆっくりまったりと新年を楽しむ。

1/2 快晴

3時起床 - 4:30下山 - 池山からの下りはカリカリ気味となっておりアイゼンをつけ慎重に下る - 6:40あるき沢橋 - 7:25吊橋。鷲ノ住山への登り返しは何度来てもしんどし - 9:20鷲ノ住山入口 - 10:40駐車場帰着。